

## ■ 若林歯科医院

東京都豊島区目白3-4-4 若林ビル1F

TEL 03-3953-8011

FAX 03-3954-5170

http://www.junwdc.com

対談 院長 若林 潤

ゲスト 畑山 隆則(タレント)

(元WBA世界スーパーフェザー級・  
ライト級チャンピオン(2階級))



## 時間を掛けた丁寧な無痛治療を実践し 歯の大切さを多くの皆様へ伝えたい



畑山 本日はJR目白駅から徒歩1分という好立地にある若林歯科医院さんをお訪ねしています。開院はいつですか。

若林 3年ほど勤務医として研鑽を積んだ後、平成7年に開業した次第です。

畑山 では治療方針をお聞かせ下さい。

若林 多くの方は歯に痛みが出たり、詰め物がとれてしまった時に歯医者さんを利用されると思いますが、そうなるのには必ず原因がありその原因を除去しなければ同じことの繰り返しになるだけです。そこで当院ではその場限りの痛みを止めるだけの治療ではなく、口腔内のトータルケアを基本とした虫歯や歯周病などの予防処置に力を入れた無痛治療を提供しております。もちろん歯の痛みなどを訴えてお越しになる患者さんには症状に合わせて適切な応急処置を行います。処置後に口腔内を調べ診査、診断します。その結果を基にカウンセリングを行い、治療プランを提案させていただきます。そこで症状、病因、治療方法、期間、費用について詳しく説明し、患者さんからご理解を得られれば、ある程度の期間を掛け口腔内のすべての病気を治していきます。その後はメンテナンスだけですから3~6カ月に1回だけチェックするために当院にお越し頂きます。そうすることで少なくとも5~10年の間は口腔内の病気で悩まなくなることはなくなるのです。

畑山 そこまで対応してくれる歯医者さん

は珍しいですね。

若林 たくさんのお患者さんをお持ちの医院さんでは、医師が忙し過ぎて相談できる雰囲気ではありませんからね。実際、歯の被せもの1つとっても汚れが入らないよう精密に治療すれば、とても5分や10分の時間ではできないもので、1回の治療時間が1時間から1時間半くらい掛かるのです。ですから当院では1日に治療させて頂く患者さんの数は多くても6~7名が限度です。畑山 普通は5~10分程度ですよ。それに1本の歯を治すのに1~2カ月も通わなければならない、何回も通う分のお金を支払うから1日で治療が終わることができないのかと思うことがあります。

若林 家を作るのと同様に歯も1度に治療ができません。まず基礎工事から始まり骨組みし屋根をつけてから内装といった具合に、歯も穴が空いたら中を掃除して土台を入れて被せるというプロセスを踏まなければいけません。しかし現在の歯科医療では1人に1時間も掛けてもらえない現状があり、最低限の歯のしかできないために、例えば被せた歯の下が削れてそこからばい菌が入り、結局はすぐに再発してしまうケースも想定されるのです。

畑山 そこでじっくりと時間を掛けて丁寧に治療されているんですね。まさに患者さんの立場に立った治療だと思います。

若林 「あなたのためになることを提案させていただきます」と伝えて、ご納得頂いた方が当院のクライアントになって下さるのです。

畑山 患者さんと理想的な関係を築かれているようですね。ではどういう治療に力を入れておられるのですか。



若林 歯周病治療や審美歯科、インプラント、根管治療です。先程も申しましたように当院では予防処置に力を入れた無痛治療を主眼としていますが、中でも歯をなくす方の約60%の原因と言われる歯周病の予防は、口腔内を健康にするための第一歩として大切に考え、患者さんには積極的に予防のための提案をさせて頂いております。

畑山 歯周病にしても虫歯にしてもなってしまうからでは遅いですからね。ただ予防の重要性は理解していても、なかなか行動に移さない方も多いのではありませんか。

若林 ええ、日本では医療制度が充実していることもあり、歯が痛み出してからでないと歯医者さんに足を運ばず、応急処置的に治療すれば一時的には痛みが治まりますので、歯を大切にしようという考え方が生まれません。その点、健康保険のないアメリカでは歯の治療をすると非常に高い費用が掛かりますので悪くなる前の予防を大切に、その考え方にかなりの差があると言えますね。歯の病気が風邪の症状のように自分の体の力だけでは治りません。つまり他の病気と違い、歯科医と歯科衛生士が手間暇掛けて対処しない限り治らないし、時間も掛かる—そういう考え方を一般的にすることが今後の課題ですね。

畑山 おっしゃる通りだと思います。さて歯科医院の理想を追求される院長ですが、今後の展望はどのようにお考えですか。

若林 私のことを必要としてくれる患者さんがいる限り、今の診療スタイルを続けていきたいと考えています。

畑山 院長のような歯医者さんがもっと増えることを願います。これからは更なるご奮闘を続けて下さい。

